

## 石巻広域圏におけるごみ処理の課題及び検討方針（案）について

新ごみ処理施設整備における検討方針		
検討方針区分	課題の概要	検討方針（案）
(1) 処理方式の検討方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・粗大ごみ処理の能力向上による処理の停滞の解消</li> <li>・組織市町において処理に苦慮している、鹿等の中型・大型動物の処理、刈草の処理、大雨等、局所災害時の一時多量罹災ごみの処理への対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①処理方式の検討において、受入可能寸法を考慮する。</li> <li>②中型・大型動物の処理については、専焼炉の併設等も含めて検討する。</li> <li>③処理方式の検討において、刈草の処理を考慮する。</li> <li>④処理方式の検討において、災害廃棄物を考慮する。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・更なる二酸化炭素排出量の抑制や高効率なエネルギー回収による脱炭素化への貢献</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑤処理方式の検討において、二酸化炭素排出量の抑制や高効率なエネルギー回収方策の導入を考慮する。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最終処分場の負荷低減を見据えた、焼却残さの減量化、有効利用方法の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑥処理方式の検討において、ごみ焼却施設+焼却残さ資源化、ガス化溶融炉等、焼却残さの有効利用方策を考慮する。</li> </ul>
(2) 施設規模の検討方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラスチック分別によるごみ量、ごみの性状の変化への対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①計画ごみ量、計画ごみ質の設定において、プラスチック分別による影響を反映する。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・刈草の処理量増加によるごみ量変化への対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②計画ごみ量の設定において、刈草の処理を行うことによる影響を反映する。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模災害や局所災害時の一時多量罹災ごみへの対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>③計画ごみ量の設定において、災害廃棄物処理計画等に基づき、災害廃棄物や一時多量罹災ごみの処理を反映する。</li> </ul>
(3) 環境保全に関する基準の検討方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設稼働に伴う周辺環境への影響の抑制</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①排ガス基準等、環境保全に関する基準については、必要となる処理設備や処理に伴う環境負荷（例えば、薬剤吹込み量等）も考慮して検討する。</li> </ul>

## 石巻広域圏におけるごみ処理の課題及び検討方針（案）について

新ごみ処理施設整備における検討方針		
検討方針区分	課題の概要	検討方針（案）
(4) 事業方式の検討方針	・人口減少の中で、財政負担の軽減を図りつつ、効率的かつ効果的な事業方式の検討	①事業方式については公設公営、公設民営、民設民営について整理の上で最適な方法を検討する。
(5) 整備用地の検討方針	・脱炭素化技術の将来的な導入を踏まえた整備用地の検討	①施設配置計画において、脱炭素に関する技術の動向について検証し、将来的な導入の可能性を検証する。
	・石巻広域圏における資源化機能のあり方（現在検討中）を踏まえた整備用地の検討	②現状と課題も踏まえ、石巻広域圏における資源化機能のあり方について検証し、新ごみ処理施設整備における検討方針を定める。